

ラベリン葛根湯内服液

第2類医薬品

【使用上の注意】



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 胃腸の弱い人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起したことがある人。
 - (8) 次の症状がある人。むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、 脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

体力中等度以上のものの次の諸症：
感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法・用量】

成人（15才以上）1回1本、1日3回食間に服用してください。

（15才未満は服用しないでください。）

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 食間とは食後2～3時間を指します。
- (3) 本剤は本質的に沈殿を含んでいますので、服用前によく振ってから服用してください。

【成分・分量】 1日量〔3本（90mL）〕中

日局葛根湯エキス 15.0g（日局カッコン8.0g、日局マオウ4.0g、日局タイソウ4.0g、日局ケイヒ3.0g、日局シャクヤク3.0g、日局カンゾウ2.0g、日局ショウキョウ1.0g に相当）

添加物：D-ソルビトール、白糖、クエン酸、クエン酸Na、DL-リンゴ酸、安息香酸Na、パラベン、エタノール

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)封をあけたら飲みきってください。封をあけたまま保存しないでください。
- (5)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

副作用被害救済制度

☎ 0120-149-931

ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台1-9-6-1

発売元 横浜市都筑区東山田4-42-22

お客様相談室 電話 045-593-2136

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

——本文は、ケースに記載されている事項です——